

<26年3月3日～26年3月25日まで 当園来場者数の表示に挑む>

1. Google アナリティクスを利用する。(インターネット環境にない)
2. レンタルサーバーの会員になり、そのソースを利用する。(レンタルサーバーの会員ではない)
(無料レンタルサーバーがあるが、ネット環境にないしメールも出来ないのも不可)
3. HTTP 関連の関数を用いて実現する (拡張子 .html のファイルで php を実行して訪問数をカウントする)
HTTP は基本的にブラウザから Web ページにアクセスする情報を表現する、終了するという
”ステートレス” な性質を持っている。「クッキー」はサーバーにアクセスしてきたブラウザに
対して一時的にデータを書き込んでおく、つまり、クライアント側に情報を保存しておく仕組みです。
「クッキー」はそのブラウザがいつ訪問したのか、何回訪問したのかといった情報を記録しておく
事ができます。これによってサーバー側ではブラウザを識別できるので、それぞれにカスタマイズし
た画面を表示するといった応用が可能となる。\$_COOKIE["count"]関数を利用するには、PHP (動的な
Web ページを作成するためのスクリプト言語) で記述しなければならない。HTML (静的な Web ページ)
に、php 言語を混在させる手順をネットで調べると以下の通りである

a. .htaccess (拡張子なし)ファイルを index.html ファイルと同じディレクトリに置く

作成方法

ア.テキストエディタで新規作成する

イ.UTF-8N (BOM なし) で保存する

ウ.改行コードは LF 形式にする

エ.ファイル名を「.htaccess」に設定する (拡張子なし)

オ.FTP ソフトでアップロードする

.htaccess

```
<FilesMatch "¥.html$">
  AddType application/x-httpd-php html
</FilesMatch>
```

.htaccess ファイルとは?・・・Apache という Web サーバーでディレクトリ単位にアクセス制限や
URL 設定を行うための設定ファイルで設定ディレクトリとその下層のディレクトリのみ有効

b. index.html で php は以下の通り html ファイルの先頭で宣言して UTF-8N (BOM なし) で保存する

/ 以下 index.html ファイル先頭での php 宣言 ↓*/*

```
<?php
$times=$_COOKIE["count"];
if(!isset($times)){
    $times = 0;
}else{
    $times++;
}
setcookie("count", $times , time()+60*60*24*365); /*60 秒*60 分*24 時間*365 日*/
?>
```

/ 以上 index.html ファイル先頭での php 宣言 ↑*/*

/ 以下 index.html ↓*/*

```
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
<meta charset="UTF-8">
<title>牧田農園</title>
<link rel="stylesheet" href="css/style.css">
<link rel="stylesheet" href="css/responsive.css" media="screen and (max-width: 767px)">
<link rel="icon" type="image/png" href="image/favicon2.png">
</head>
<body>
<header id="top">
    <h1><a href="index.html"></a></h1>
</header>
<body.
```

/ 訪問回数を表示させる php は index.html ファイル<body>内の適当な所へ記述する */*

```
</body>
```

/ 以上 index.html ↑*/*

c. 訪問回数を表示させる 以下 php 例は index.html ファイル<body>内の適当な所へ記述する

/ 以下 index.html ファイル<body>内の php 記述例 ↓*/*

```
<?php
if($times == 0){
    print("***あなたの訪問回数の表示です***");
    print("こんにちは");
}elseif($times == 1){
    print("***あなたの訪問回数の表示です***");
    print("<br>");
    print("1回目ですね！");
}else{
    print("***あなたの訪問回数の表示です***");
    print("<br>");
    print("・・・訪問回数は".$times."回です・・・");
}
?>
```

/ 以上 index.html ファイル<body>内の php 記述例 ↑*/*

これは print や echo で \$times を表示する php である（各ブラウザで表示することを確認して、この時はすべてのブラウザからのアクセス数をカウントしてトータル表示ができると思っていた）

4.携帯で来場者数表示が可能であるが、PC では表示されない。このことをネットで調べると php では各訪問ブラウザをカウントしていることを知る。やはりレンタルサーバーでのソースを利用するしかない。そのころ ホームページの無料相談会があると聞き 無料カウンタを教えてもらった

<http://www.rays-count.com/>である

``を html に挿入するが、しばらくたってから 数字は表示されずに[アクセスカウンター](#)が表示される。この間「ファビコン」が表示されないことに気が付く。img は画像表示でアクセスに時間がかかるのではないかと思い、さらに調べると以下のオプションがある

``

- ・ `decoding="async"`・・・画像のデコードをバックグラウンドで非同期に行うことが出来るので、ページのレンダリングを妨げず初期表示速度を早くすることが可能
- ・ `loading="lazy"`・・・ページ表示時には読み込まずページがスクロールされて表示位置が近づいたタイミングで読み込む

5.これはこれでいいのだが、`<a>`で読み込むと画面中央に表示されることに気が付く

そこで PC ブラウザからの当農園ご来場表示を nav で追加した

`ご来場数`である

6.来場者数表示が携帯では可能で PC では出来ないのは何故か？

ネットで調べると以下の通り説明がある（実は何度か見てはいたが、理解が出来ていなかった）

SSL 化されたドメイン(https)へのページ内に http のコンテンツを参照しようとしているものが混合コンテンツと呼ばれ ブラウザ Edge や Chrome で表示できないようになっているそう